

ふじい



No.2

令和5年11月21日

藤井小学校学校運営協議会

第3回学校運営協議会が行われました

去る11月17日（金）、藤井小学校図書室において、令和5年度第3回学校運営協議会が開催されました。第2回協議会で決定した本年度の具体的な取組を基に、今年度の実績を振り返り、今年度の活動テーマ「地域と家庭のさらなる協力・連携をめざして」～家庭との連携のための方策や支援を考える～について、より深く追求した話し合いを行うことができました。

1 本日の授業について

子供たちが、落ち着いた態度で、取り組んでいた5時間目の授業を協議委員の皆様方に参観し、たくさんの感想をいただきました。いくつかを紹介いたします。

平川さん：低学年も集中して学習していて感動した。

齋藤さん：机の配置を円になるなど工夫していてよい。友達の顔が見える配置ができることも素晴らしいと感じた。口をぽかんと開いている口呼吸になっている様子が見られたので、鼻呼吸を意識させていけるとよいと感じた。

寺内さん：落ち着いて授業に臨んでいる。3年生は、算数の授業にストローを使って、4年生は総合の授業で、手話を使っての自己紹介など指導が工夫されていた。保育園当時のころの様子が思い浮かばれ、成長の過程を感じられた。

篠原さん：少ない人数で、先生と一緒に学習を進めている。生活科では、種から育つことの不思議さを、道徳では、親に対する感謝の思いなど、心を育てている授業を見ることができた。1・2年生の時期だからこそ、心情にせまる授業の大切さを感じた。タブレット学習を取り入れていてすばらしい。時代に合った学習方法を取り入れている。5・6年生は体育の授業を見ることができたが、持久走記録会のみならず、子供たちの体力の増進のために今後も頑張ってもらいたい。

荒川さん：先生と児童の距離が近い。席順や授業内容の工夫がよい。一人一人に手を差し伸べている。少人数指導のよさが見られた。学習につまずく児童をつくらないという先生方の熱量を感じた。

2 今年度の活動テーマについての話し合いから

活動テーマの「家庭との連携のための支援」にスポットをあて、家庭教育の視点から、話題になった項目です。御家庭で、改めて見つめなおしていただければと思います。

①食に関して…食事の時間に同じテーブルで向き合って「今日学校でなにをしたの？」など、話しながら、家族みんなで食べる機会を作ってほしいです。

子供のために時間を作る、子供と一緒に食事をとる、親のその姿勢は将来、子供が親になったとき、受けつがれていきます。

②携帯・スマホの所持に関して…SNSなど犯罪に巻き込まれる道具であるという認識をもってほしいです。「家族ふれあい週間」を上手に活用してほしいです。

3 最後に

2年生の道徳の授業で、「きつねとぶどう」の話から、先生が最後に「みなさんのお家の人にこのお話をもとにどんなことを伝えたいですか？」と投げかけたとき、1人の男の子が泣き出してしまいました。きつねのお母さんが死んでしまうお話で、そのことを思い出したからでした。その姿を見て、担任の先生も思わず涙。子供と先生、それを見守る友達。人と人がつながりあえるってやっぱり素晴らしいと感じた感動的な1コマでした。